



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



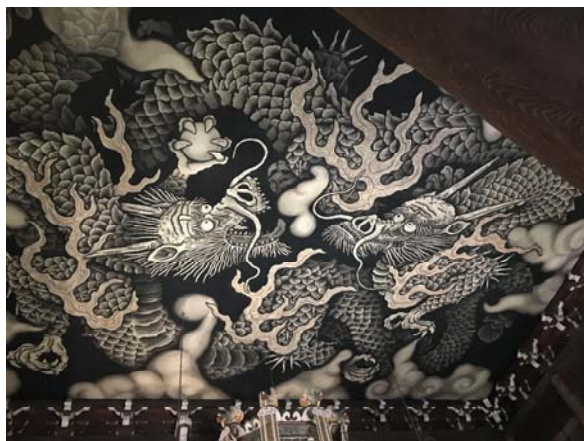
研修医日記

作成者：三上 智香（1年次）

朝晩の冷え込みでなかなか布団から起き上がれなくなってきました、1年目の三上です。
先日、研修医で一番遅い夏休み、ほぼ秋休みをいただき、京都へ行ってきました。京都で研修をしている大学の友人にも卒業以来会うことができ、むつに来てからの半年間が長いような短いような不思議な気持ちになりました。

京都を訪れるのは高校の修学旅行から約10年ぶり2度目で、おぼろげな記憶を呼び覚ましながら探索を進めました。平日にもかかわらず、どの名所もたくさんの修学旅行生と海外からの観光客で溢れかえっていました。ひとりで歩き回っていたのですが、1日に2,3組のペースで観光客から話しかけられ、改めて英語と標準語の重要性を痛感しました。

左の写真は建仁寺にある双龍の天井画、右は念仏寺の竹林の道です。天井画は圧巻で今にも迫ってきそうな大迫力でした。自然と古都の日本文化に触れ、リフレッシュすることができました。また今週から頑張りたいと思います！



※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。